

開設科目名	科目：設計演習Ⅲ		担当教員：宮城・中山・長坂・瀬渡 他														
開講期	後期	授業方法：演習	単位数：3単位			週時間：3時間											
対象学生	3回生	科目番号：064272															
授業の概要	地域と都市の公共性の高い建築施設の設計を通して、私たちをとりまく環境と各施設との関係に考察を加えながら、中規模の建築に対する情報調整能力、空間構想力、造形技術を習得する。第一課題では、高齢者のための福祉施設を対象として、福祉の概念およびその具体的な空間化の手法について学ぶ。第二課題では、過去のニュータウンあるいは工場跡地を対象とし、地域の再生の具体的な構想、設計を行う。																
学習・教育目標	①福祉施設に関する建築計画の知識を習得する。 ②住宅地域に関する都市計画、ランドスケープデザインの知識を習得する。 ③地域社会と公共空間の関係を考察し、空間的に取扱う技術を習得する。 ④一定規模の空間造形能力を習得する。 ⑤ビジュアルプレゼンテーション技術を習得する。																
	対応表	A		B		C			D		E		F				
	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
キーワード	建築設計、都市設計、公共施設、福祉施設、住宅地域、空間造形																
授業計画	第一課題 高齢者のための福祉複合施設 第1回 高齢者のための福祉複合施設1 第2回 高齢者のための福祉複合施設2・中間講評 第3回 高齢者のための福祉複合施設3 第4回 高齢者のための福祉複合施設4・中間講評 第5回 高齢者のための福祉複合施設5 第6回 高齢者のための福祉複合施設6・中間講評 第7回 高齢者のための福祉複合施設7・講評会 第二課題 ニュータウンの再生 第8回 ニュータウンの再生1 第9回 ニュータウンの再生2・中間講評 第10回 ニュータウンの再生3・一日課題 第11回 ニュータウンの再生4・中間講評 第12回 ニュータウンの再生5 第13回 ニュータウンの再生6・中間講評 第14回 ニュータウンの再生7・講評会 第15回 予備日																
教科書	教科書は指定しないが、毎回の演習のために必要な資料を配付する																
参考書	参考書は指定しないが、毎回の演習のために必要な資料を配付する																
成績評価方法	設計課題の成果として提出される図面・模型等ならびにプレゼンテーションによって評価する																
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授業内 レポート	宿題・授業 外レポート	授業態度・ 授業への 参加度	受講者の 発表 (プレゼン)	出席	課題の成果	合計									
	%	%	%	%	20%	%	80%	100%									
備考	A～Fは住環境学科(専攻)の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 各担当教員のオフィスアワーとメールアドレスはガイダンス資料を参照のこと。																